# さいたま 市議団ニュース

## 日本共産党

No.996 2023.6.11

### 日本共産党さいたま市議会議員団

TEL 048-829-1811 FAX 048-833-8165 http://www.jcp-saitama.jp/ 発

行 松村 としお とば めぐみ 久保 みき たけこし 連 金子 あきよ 池田 めぐみ

## 義務教育学校 武蔵浦和学園建設

計画推進は許されない



これまで何度かとりあげて きた、南区武蔵浦和駅周辺地 域に「義務教育学校」を建設 する計画。沼影市民プールを 廃止して3700人の学校を作 る、校舎は3つに分けて、そ

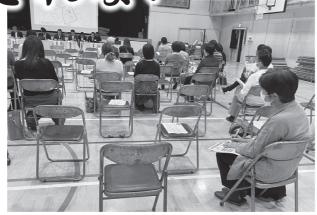
のうちの2校舎に1~4年牛のみが通うよう にするという、想像しがたい計画です。あらた めて問題点をまとめます。

### 武蔵浦和には新たな学校が必要

武蔵浦和駅周辺は再開発が進み人口が増え、 周辺の小・中学校の多くが大規模校、過大規模 校です。今後もこの過密状態は解消されず、小 学校 1 校の建設が必要となる規模の学級数の 増加が見込まれます。しかし、武蔵浦和駅周辺 地区では「用地取得が困難」だとして「市有地 の活用の方向しが打ち出されました。一方で、 なぜ義務教育学校でなければならないのか、説 明はありません。

#### 義務教育学校とは

小1~中3までの9年間が一体的に運営さ れ、1~6年の前期課程と7~9年の後期課

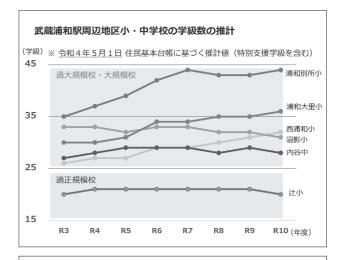


説明会に参加する金子市議(右端)

程に分かれます。子どもが3700人でも校長 はひとり、教育目標も同じ、教育活動は他の小・ 中学校と同じく学習指導要領に基づいておこな われます。また、大規模でもきめ細かで効果的 な指導を実現するという名目で「ユニット制」 を導入し、アットホームな学校をつくるとして います。浦和大里校舎と内谷校舎に1~4年 のユニットをひとつずつ、沼影校舎には5~9 年のユニットを3つ作る計画です。基本的に はそれぞれのユニットで教育活動がおこなわれ ます。

### 計画の無謀さと 不十分さが浮きぼりに

こうした計画にはこれまでも市民から多くの







- ●学園全体を5つのユニットで構成し理想的な規模で教育活動を展開
- ●学園全体に校長1名、ユニットごとに副校長1名、教頭1名を配置 し、きめ細かな効率的・効果的な学校運営が行われる体制を研究

(さいたま市の資料から)

批判や疑問の声がありました。5月24~28 日にかけて4回(1回はオンライン開催)の説 明会が実施されましたが、前回(2022年11月) の説明会で「検討中」と回答されたことのその 後の検討結果がまったく見られない、義務教育

学校の「メリット」は列記されているのに「デ メリット」とそれへの対応策が記載されていな いなど説明会としての基本点についての指摘と ともに、参加者それぞれの立場から率直な質問 が出されました。

保護者 大規模校になるのは不安。きめ細かな 対応をするというが、それなら少人数学級に する、1クラスの先生の数を増やすといった 対応がされるのか。

教育委員会 学級定数や教員配置は通常校と同 じ。

現職教員 1年生から4年生しかいない学校 では通常校のような教育活動はできない。6 年生が担っているリーダーの役割を4年生 に押しつけるのか。

教育委員会 今の子どもは成長発達が早く、文 科省の資料でも2年ほど早まっていること が示されている。

現職教員 加速化しているのは身体的な成長 で、心の発達がそれに追いつかないのが今の 子どもの実態だ。

プール利用者 代替案は室内プールのみ。レジ ャープールや 50M プール、アイススケート 場はどうなる。浦和大里小学校への室内プー ル建設計画にも安全面や運用面で疑問があ る。

都市公園課 レジャープールのあり方そのもの を検討している。今夏には結論を出し、パブ リックコメントをとりたい。

この3年間、義務教育学校の問題にとりく んできた金子あきよ市議は、「今回の説明会で はオンラインも含めて、たくさんの質問や意見 が寄せられた。これらの声に真剣に応えるとす れば、計画は断念してプールを存続し、新しく 適正規模の学校をつくることこそ求められてい る。今後も計画の内容を広く市民に知らせなが ら、粘り強くとりくみたい」と話しました。

# 6月議会がスタート

6月7日から6月30日まで、6月議会が開催されます。代表質問には久保みき市議が、一般質問には池田めぐみ市議が、それぞれ登壇します。池田市議は当選後はじめての質問となります。ぜひ傍聴にお越しください。

6月議会には33件の市長提出議案が提案されました。マイナンバーカードの普及促進および交付窓口の強化、新生児1人につき1万円を支給、入所系社会福祉施設に対する水道料金の減額措置の通年化、子ども食堂や食品配布事業にとりくむ団体への支援金などが補正予算で計上されます。

また、条例議案では岩槻区に「療育センター ひなぎく」を設置する条例案、廃棄物の処理お よび再生利用に関する条例改正(一般廃棄物処 理の手数料値上げ)などが出されました。さら に、人事議案として教育委員会教育長の細田眞 由美氏が退任し、新しく竹居秀子氏を任命する 議案が出されました。



#### 紹介議員となった請願

5件の請願の紹介議員になりました。採択のために全力を挙げます。

- ●酷暑から市民の命を守る対策の拡充を求める
- ●加齢性難聴者のための補聴器購入助成を求める
- ●日本政府に核兵器禁止条約第 2 回締約国会議へのオブザーバー参加を求める 意見書の提出を求める
- ●公立小中学校の学校給食費の無償化を求める
- ●インボイス制度の実施延期を求める意見書を政府に送付することを求める

#### 意見書(案)

党市議団として4件の意見書案を提出しました。全会派で一致すれば国に送致されます。

- ●最低賃金引き上げに関する意見書案
- ●学校給食費の無償化を求める意見書案
- ●少人数学級の推進と計画的な教職員定数改善を求める意見書案
- ●保育士の配置基準の見直しを求める意見書案

## 鳩山町と鴻巣市を視察

## 公共交通の充実を本市でも



党市議団は、昨年11月「コミバスをもっと 便利な市民の足に」と題して学習会を開催し、 「交通権」という新しい人権について学びまし た。今、公共交通の充実を求める市民の声はさ らに大きくなっています。

5月26日、埼玉自治体問題研究所がおこなった「幸福度の高い鳩山町のデマンドタクシー」と「県内で最も利用者の多い鴻巣市のコミュニティバス」の視察に、久保みき、金子あきよ、とばめぐみの各市議が参加しました。

「街の幸福度ランキング」全国版のうち、住民の幸福度ランキングで2年連続ナンバーワンの鳩山町は、高齢化が進み、鉄道の駅もなく、陸の孤島と呼ばれる町。「健康寿命を延ばすには、生きがいを持って生活するための社会参加

が大切。介護費用の抑制にもつながる」という 考えから、免許返納後も外出しやすい交通政策 にとりくんできたことが町民全体の暮らしを支 え、幸福度を高めています。デマンドタクシー のコストは約 4000 万円で一般会計の約 0.7% です。

#### コミバスが縦横に走る鴻巣市

続いて視察した鴻巣市では、コミュニティバス(以下、コミバス)が市内8コースで走り、土日も運行、平日は朝6時台から夜10時近くまで走っています。鴻巣市民の外出時の交通手段のトップがコミバス。県内でもっともコミバスの利用割合が高いのもうなずけます。全域200円で、免許返納者や65歳以上は100円、未就学児・80歳以上・障がい者や妊婦とその介助者は無料です。コミバス路線を補完するデマンド交通も実施されています。

とば市議は「どちらの自治体も住民の願い実現のために知恵を絞り、工夫を凝らして生まれた政策。住民の役に立っていることを確信に生き生きと報告する職員が印象的。本市でも実現したい」と述べました。

